

2025年11月21日

各 位

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号
会社名 SBIホールディングス株式会社
(コード番号8473 東証プライム)
代表者 代表取締役 会長 兼 社長 北 尾 吉 孝
問い合わせ先 取 締 役 西 川 保 雄
電話番号 03 - 6229 - 0100 (代表)

**世界有数のアクティブ運用会社アライアンス・バーンスタイン社と
アクティブETF運用特化の共同出資会社設立に向けた合意書締結のお知らせ**

このたび、当社グループは、世界有数のアクティブ運用会社で50年以上の歴史を誇るAllianceBernstein L.P.(アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー、本社:米国テネシー州、President and Chief Executive Officer : Seth P. Bernstein、以下「AB」)と共同で、日本におけるアクティブ運用に特化したETF運用会社(以下「本合弁会社」)の設立に向けた合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

ABは、約8,601億米ドル(約133兆円※)の運用資産残高を有し、株式・債券・マルチアセット・オルタナティブを含む幅広い資産運用において、世界的な評価と実績を有するアクティブ運用会社です。米国市場を中心に24本のアクティブETFを上場しており、その革新的な戦略設計と運用能力に定評があります。

このたび設立に向けて合意した本合弁会社の出資比率は、SBIグループ51%、ABグループ49%を予定しており、「顧客が信頼し、より良い成果を提供する」という理念を掲げ、世界有数のリサーチ力とアクティブ運用実績を持つABと、創業以来「顧客中心主義」を徹底し、広範な顧客基盤および国内市場への深い理解を有する当社グループとの協業による、日本で初めてとなる「本格的なアクティブETF専業運用会社」として、多様化する投資家ニーズに応える先進的なアクティブETF戦略を提供してまいります。また、アクティブ運用戦略を核としたETFラインナップの拡充により、日本では現在インデックス型が主流であるETF市場における選択肢を広げることで、投資家層の拡大にも寄与してまいります。

さらに、日本株を投資対象とするアクティブETFにおいては、国内投資家のみならず海外機関投資家からの資金流入を促し、日本企業への長期的な投資循環の創出を目指してまいります。将来的には、米国ニューヨーク市場など海外でのETF上場も視野に入れ、海外資金の日本市場への呼び込みも検討してまいります。

当社グループは、これまで良質かつ低コストのファンドを提供してまいりましたが、今後も革新的な運用商品を拡充することで、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献していく所存です。なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であると考えております。

アライアンス・バーンスタインの会社概要 (2025 年9月末現在)

名称	AllianceBernstein L.P.
本社	米国テネシー州
代表者	Seth P. Bernstein (President and Chief Executive Officer)
設立	1967年
拠点数	53拠点 (27ヵ国)
従業員数	約 4,450 名
運用資産残高	8,601億米ドル (約 133 兆円※)

※ 1米ドル=155円で換算

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126